

大山の森だより

2011年9・10月号

キャンプと星空観察会(豪円山キャンプ場) 8月19日(金)~20日(土)

夜中に雨が降ってテントの中に水が入ってくるというアクシデントもありましたが、楽しいキャンプになりました。



家族で協力してテント設営



夕食の準備です



星の観察会、残念ながら屋内です



シュロの葉でバツタを編んでいます



お父さんたち大活躍
ご飯炊き名人です



朝食前に寂静山まで散策しました
北壁をバックに記念撮影です

大山チョウの観察会(環境省米子自然環境事務所共催) 9月10日(土)

榎水原を上って、横手道を大山寺まで観察しながら歩きました。チョウの観察がすんだらチョウはすぐに逃がしました。いろんなチョウに出会えました。



観察できたチョウ

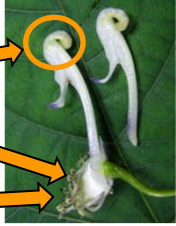
ウラギンヒョウモン、エゾミドリシジミ、オオウラギンスジヒョウモン、クロヒカゲ
ジャノメチョウ、ツマグロヒョウモン、ヒメキマダラヒカゲ、ベニシジミ、
ミドリヒョウモン、ミドリヒョウモン黒化型、モンキチョウ

鳥の声

アオゲラ、ヤマガラ

植物の見分け方、覚え方

トリカブトの仲間について比べてみましょう。

	タンナトリカブト	サンヨウブシ	
茎・全体の形	 <p>草原では直立 林縁では斜上する</p> <p>0.15~1.5mと 変異がある</p>	 <p>斜上する</p> <p>2mにも達する 大型の植物</p>	
葉の形	 <p>3全裂している</p>	 <p>5~7に中裂している</p>	
花の形	 <p>距...細長い</p> <p>このあたりが膨らんでいるのが特徴です</p> <p>雄しべ</p>	<p>距</p> <p>花や萼の付け根にある突起部分。内部に蜜を蓄える部分</p> <p>花弁</p> <p>萼より内輪の花葉が花冠であり、花冠をつくる一つの花葉をいう</p> <p>花葉...葉が変化した花弁など 花冠...一つの花の花びら全体</p>	<p>くるっと巻いた距に向かって次第に細くなるのが特徴です</p>  <p>距</p> <p>雄しべ</p> <p>雌しべ</p>
花柄	 <p>屈毛が生える (下向きに曲がった毛)</p>	<p>花柄</p> <p>1つの花を支える柄</p>	 <p>無毛 光沢あり</p>
萼片の形	 <p>上萼片は三角形でくちばしが長い</p> <p>花柄</p>	<p>かぶと状花冠</p>  <p>上萼片</p> <p>側萼片</p> <p>下萼片</p> <p>距</p> <p>花弁</p>	 <p>上萼片</p> <p>側萼片</p> <p>下萼片</p>
説明	<p>トリカブトの仲間のひとつで、西日本では最もふつうの種類。</p> <p>鳥取県内では、大山山系と日野郡、西伯郡、倉吉市に自生する。(準絶滅危惧種)</p> <p>※ 全草が有毒であり、蜜までも有毒である。</p>	<p>ふし</p> <p>附子はトリカブトの別名。山陽地方(岡山県)で発見されたが、実際には山陰地方に多い。山地(ブナ林)に生える。</p> <p>鳥取県内では大山山系や山地に点在している。</p> <p>※ トリカブトの中で唯一無毒とされていますが食べる勇気はありません。</p>	

8～9月に出会った(確認した)動植物

○ 大山と周辺の花たち



ミヤマホツツジ



ホツツジ



マツムシソウ



ジャコウソウ



ソバナ



タムラソウ



ダイモンジソウ



シオガマギク



コオニユリ



イワアカバナ



ツルニンジン



ダイセンオトギリ



サラシナショウマ



キセワタ



アケボノシュスラン



ナツエビネ

○ 大山と周辺の生き物たち



ヒトツメカギバ



ホシバッコウカギバ



ヤママユガ



シロヤチホコ幼虫

声や姿を確認できたもの

野鳥 アオゲラ、アカゲラ、イカル、カケス、カワラヒワ、キセキレイ、キビタキ、クロツグミ、コサビメタキ、コゲラ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、トラツグミ、ハシブトガラス、ヒガラ、ヒヨドリ、ホオジロ、ミソサザイ、メジロ、ヤマカウ

その他 シジミチョウの仲間、ヒヨモンチョウの仲間、ヤチホコガ、キロスズメバチ、コオロギ、イナゴ、テン

10～11月の主な行事

■自然公園財団主催のイベント

大山散策会と昼食会

10月23日(日)、11月5日(土) 内容：大山寺地区周辺の草花や木の実を観察した後は、大山特有の食事を楽しむ。
時 間：午前9時30分～13時 ※ 第1回、第2回ともに内容は同一ものとなります。
場 所：大山情報館、大山寺地区周辺
集 合：大山情報館1階
参加費：3,000円(保険代、昼食代)
募集人数：15名(要予約)

奥大山古道ウォーク(奥大山古道保存協議会共催)

10月22日(土)午前8時45分～午後2時30分 内容：奥大山古道のウォーキング
場 所：奥大山古道(笠良原～御机) 下蚊屋神楽の鑑賞、
集 合：休暇村奥大山 駐車場(8時45分) 米、野菜等の即売会など
参加費：300円(保険代)
募集人数：300名(要予約)
問 合 せ：奥大山古道保存協議会事務局(TEL:0859-75-3222)

■大山周辺のイベント情報 [問合せ先:大山町観光案内所(電話:0859-52-2502)]

大山秋の一斉清掃 10月16日(日)

紅葉シーズンを前に、大山町、伯耆町、江府町の各所で大山秋の一斉清掃が行われます。
当日参加も可能。(当日参加の場合は9時までに各会場へ)

阿弥陀堂御開帳(毎月18日) 10月18日(火)

大山寺内で現存する最古の建造物で、堂内には1131年作(仏師 良円)の阿弥陀如来像(国指定重要文化財)が鎮座しています。

秋のご縁日 10月24日(月)

10時より稚児行列。時代衣装を纏った子どもたちに加え、僧兵・山伏・天狗の行列が大山寺境内まで行進します。施餓鬼、護摩法要、大山僧兵太鼓、散餅、足湯お披露目など

絵灯籠の献灯 10月20日(木)～11月6日(日)

日没前後から午後8時まで大山寺参道から宿坊通りにかけての石畳を絵灯籠が灯されます。

大山寺山門ライトアップ 10月31日(月)～11月3日(木)

日没前後から午後8時まで絵灯籠と併せて、金剛力士像を納めた大山寺山門をライトアップ

自然公園財団 鳥取支部 大山事業地
〒689-3318 鳥取県西伯郡大山町大山40-33(大山情報館1階)
TEL:0859-52-2165 FAX:0859-52-2371
URL: <http://www.bes.or.jp/daisen/>